

令和2（2020）年度

収支決算書

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで

公益財団法人大阪交通災害遺族会

令和2(2020)年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

				(単位:円)
科 目	当年度	前年度	増減	
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	10,899,940	12,010,406	△ 1,110,466	
流動資産合計	10,899,940	12,010,406	△ 1,110,466	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	9,963,100	9,963,100	0	
当座預金	36,900	36,900	0	
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0	
(2) 特定資産				
交通遺児健全育成活動基金	177,549,733	182,674,369	△ 5,124,636	
パンジー基金	86,373,844	87,264,444	△ 890,600	
佐倉井基金	23,016,917	27,315,577	△ 4,298,660	
高野基金	50,306,947	55,812,497	△ 5,505,550	
森田美智子基金	13,374,502	13,521,902	△ 147,400	
緊急援護資金	3,726,625	4,374,625	△ 648,000	
育英資金	33,711,156	34,830,403	△ 1,119,247	
貸倒引当金	△ 2,990,322	△ 3,608,256	617,934	
職員退職引当預金	0	0	0	
特定資産合計	385,069,402	402,185,561	△ 17,116,159	
(3) その他固定資産				
器具備品	6,359	17,951	△ 11,592	
電話加入権	80,000	80,000	0	
投資有価証券	625,746	0	625,746	
その他固定資産合計	712,105	97,951	614,154	
固定資産合計	395,781,507	412,283,512	△ 16,502,005	
資産合計	406,681,447	424,293,918	△ 17,612,471	
II 負債の部				
1. 流動負債				
預り金	96,633	128,847	△ 32,214	
未払金	149,100	6,917,227	△ 6,768,127	
流動負債合計	245,733	7,046,074	△ 6,800,341	
2. 固定負債				
退職給付引当金	5,690,940	5,137,600	553,340	
固定負債合計	5,690,940	5,137,600	553,340	
負債合計	5,936,673	12,183,674	△ 6,247,001	
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄附金	385,069,402	401,699,275	△ 16,629,873	
指定正味財産合計	385,069,402	401,699,275	△ 16,629,873	
(うち基本財産への充当額)	—	—	—	
(うち特定資産への充当額)	(385,069,402)	(401,699,275)	—	
2. 一般正味財産				
一般正味財産	15,675,372	10,410,969	5,264,403	
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	—	
(うち特定資産への充当額)	—	—	—	
正味財産合計	400,744,774	412,110,244	△ 11,365,470	
負債及び正味財産合計	406,681,447	424,293,918	△ 17,612,471	

令和2(2020)年度 決算書(正味財産増減計算書)
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
公益財団法人 大阪交通災害遺族会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	40,000	40,000	0	
特定資産運用益	12,770,218	8,792,903	3,977,315	
受取寄付金	9,008,576	12,084,716	△ 3,076,140	
補助金収益	341,000	198,000	143,000	
受取寄付金等振替額	1,767,247	914,880	852,367	
雑収益	45	176,030	△ 175,985	
経常収益計	23,927,086	22,206,529	1,720,557	
(2) 経常費用				
①事業費				
給料手当	9,565,060	10,470,876	△ 905,816	
退職給付費用	520,139	870,816	△ 350,677	
福利厚生費	1,057,997	1,509,922	△ 451,925	
旅費交通費	275,248	1,256,155	△ 980,907	
通信運搬費	868,888	865,634	3,254	
消耗什器備品費	133,866	186,796	△ 52,930	
賃借料	1,196,618	1,186,673	9,945	
光熱水料費	149,178	141,257	7,921	
支払手数料	233,348	247,576	△ 14,228	
雑費	316,189	833,120	△ 516,931	
会場費	157,190	383,893	△ 226,703	
材料費	12,520	12,694	△ 174	
記念品費	290,347	327,600	△ 37,253	
奨学祝金	160,000	190,000	△ 30,000	
製本印刷費	1,011,249	1,114,460	△ 103,211	
諸謝金	0	107,730	△ 107,730	
損害保険料	76,240	79,670	△ 3,430	
減価償却費	10,895	11,645	△ 750	
育英資金一部免除金	360,000	912,000	△ 552,000	
貸倒損失	1,404,000		1,404,000	
事業費計	17,798,972	20,708,517	△ 2,909,545	
②管理費				
給料手当	610,539	668,357	△ 57,818	
退職給付費用	33,201	55,584	△ 22,383	
福利厚生費	67,534	96,381	△ 28,847	
旅費交通費	12,512	17,595	△ 5,083	
通信運搬費	16,196	9,024	7,172	
消耗什器備品費	8,547	11,924	△ 3,377	
賃借料	74,292	72,709	1,583	
光熱水料費	9,523	9,019	504	
支払手数料	14,596	15,309	△ 713	
雑費	15,174	12,464	2,710	
損害保険料	900	364	536	
管理費計	863,711	968,730	△ 105,019	
経常費用計	18,662,683	21,677,247	△ 3,014,564	
評価損益等調整前当期経常増減額	5,264,403	529,282	4,735,121	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	5,264,403	529,282	4,735,121	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	5,264,403	529,282	4,735,121	
一般正味財産期首残高	10,410,969	9,881,687	529,282	
一般正味財産期末残高	15,675,372	10,410,969	5,264,403	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金等	0	0	0	
指定正味財産評価損益等	△ 14,862,626	△ 7,950,721	△ 6,911,905	
一般正味財産への振替額	△ 1,767,247	△ 914,880	△ 852,367	
当期指定正味財産増減額	△ 16,629,873	△ 8,865,601	△ 7,764,272	
指定正味財産期首残高	401,699,275	410,564,876	△ 8,865,601	
指定正味財産期末残高	385,069,402	401,699,275	△ 16,629,873	
III 正味財産期末残高	400,744,774	412,110,244	△ 11,365,470	

公益財団法人 大阪交通災害遺族会

单位: 元

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合 計
	公1 啓発事業	公2 援護事業	公3 激励事業	公4 育英事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益					40,000	40,000		40,000
特定資産運用益					12,770,218	12,770,218		12,770,218
受取寄付金					8,144,865	8,144,865	863,711	9,008,576
補助金収益	0	0	341,000			341,000		341,000
受取寄付金等振替額	0	0	0	1,767,247	0	1,767,247	0	1,767,247
雑収益					45	45		45
経常収益計	0	0	341,000	1,767,247	20,955,128	23,063,375	863,711	23,927,086
(2) 経常費用								
① 事業費								
給料手当	3,052,679	2,543,899	3,052,679	915,803	0	9,565,060	0	9,565,060
退職給付費用	166,002	138,335	166,002	49,800	0	520,139	0	520,139
福利厚生費	337,659	281,382	337,659	101,297	0	1,057,997	0	1,057,997
旅費交通費	62,553	52,127	141,803	18,765	0	275,248	0	275,248
通信運搬費	661,965	68,864	82,325	24,292	31,442	868,888	0	868,888
消耗什器備品費	42,723	35,603	42,723	12,817	0	133,866	0	133,866
賃借料	371,460	309,550	375,570	111,438	28,600	1,196,618	0	1,196,618
光熱水料費	47,610	39,675	47,610	14,283	0	149,178	0	149,178
支払手数料	73,297	60,806	73,407	25,178	660	233,348	0	233,348
雑費	88,523	65,932	138,973	22,761	0	316,189	0	316,189
会場費	0	9,000	148,190	0	0	157,190	0	157,190
材料費	0	12,520	0	0	0	12,520	0	12,520
記念品費	79,080	0	211,267	0	0	290,347	0	290,347
奨学祝金	0	0	160,000	0	0	160,000	0	160,000
製本印刷費	984,049	0	0	0	27,200	1,011,249	0	1,011,249
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0
損害保険料	4,500	62,250	8,140	1,350	0	76,240	0	76,240
減価償却費	3,477	2,898	3,477	1,043	0	10,895	0	10,895
育英資金一部免除金	0	0	0	360,000	0	360,000	0	360,000
貸倒損失	0	0	0	1,404,000	0	1,404,000	0	1,404,000
事業費計	5,975,577	3,682,841	4,989,825	3,062,827	87,902	17,798,972	0	17,798,972
② 管理費								
給料手当	0	0	0	0	0	0	610,539	610,539
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	33,201	33,201
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	67,534	67,534
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	12,512	12,512
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	16,196	16,196
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	8,547	8,547
賃借料	0	0	0	0	0	0	74,292	74,292
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	9,523	9,523
支払手数料	0	0	0	0	0	0	14,596	14,596
雑費	0	0	0	0	0	0	15,174	15,174
損害保険料	0	0	0	0	0	0	900	900
管理費計	0	0	0	0	0	0	863,711	863,711
経常費用計	5,975,577	3,682,841	4,989,825	3,062,827	87,902	17,798,972	863,711	18,662,683
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,975,577	△ 3,682,841	△ 4,648,825	△ 1,295,580	20,867,226	5,264,403	0	5,264,403
投資有価証券評価損益等						0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,975,577	△ 3,682,841	△ 4,648,825	△ 1,295,580	20,867,226	5,264,403	0	5,264,403
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額						0		0
当期一般正味財産増減額	△ 5,975,577	△ 3,682,841	△ 4,648,825	△ 1,295,580	20,867,226	5,264,403	0	5,264,403
一般正味財産期首残高								10,410,969
一般正味財産期末残高								15,675,372
II 指定正味財産増減の部								
受取寄附金等	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産評価損益等	0	0	0		△ 14,862,626	△ 14,862,626	0	△ 14,862,626
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 1,767,247	0	△ 1,767,247	0	△ 1,767,247
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△ 1,767,247	△ 14,862,626	△ 16,629,873	0	△ 16,629,873
指定正味財産期首残高								401,699,275
指定正味財産期末残高								385,069,402
III 正味財産期末残高								400,744,774

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券：償却原価法（定額法）を採用している。

その他有価証券：時価のあるものは決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(2) 固定資産等の減価償却の方法

器具備品：定率法による減価償却を実施している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金：緊急援護資金及び育英資金の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

退職給付引当金：職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
交通遺児健全育成活動基金	182,674,369	25,008,868	30,133,504	177,549,733
パンジー基金	87,264,444	11,329,600	12,220,200	86,373,844
佐倉井基金	27,315,577	23,073,750	27,372,410	23,016,917
高野基金	55,812,497	38,240,716	43,746,266	50,306,947
森田美智子基金	13,521,902	1,710,500	1,857,900	13,374,502
緊急援護資金	4,374,625	647,000	1,295,000	3,726,625
育英資金	34,830,403	8,465,141	9,584,388	33,711,156
貸倒引当金	△ 3,608,256	3,608,256	2,990,322	△ 2,990,322
職員退職積立金	0	0	0	0
小 計	402,185,561	112,083,831	129,199,990	385,069,402
合 計	412,185,561	112,083,831	129,199,990	395,069,402

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	10,000,000	0	10,000,000	
小 計	10,000,000	0	10,000,000	0
特定資産				
交通遺児健全育成活動基金	177,549,733	177,549,733	0	0
パンジー基金	86,373,844	86,373,844	0	0
佐倉井基金	23,016,917	23,016,917	0	0
高野基金	50,306,947	50,306,947	0	0
森田美智子基金	13,374,502	13,374,502	0	0
緊急援護資金	3,726,625	3,726,625	0	0
育英資金・育英基金	33,711,156	33,711,156	0	0
貸倒引当金	△ 2,990,322	△ 2,990,322	0	0
職員退職積立金	0	0	0	0
小 計	385,069,402	385,069,402	0	0
合 計	395,069,402	385,069,402	10,000,000	0

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	1,189,219	1,182,860	6,359
合 計	1,189,219	1,182,860	6,359

7. 保証債務等の偶発債務
保証債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価、及び評価損益 (単位:円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
利付国債(20年)	9,963,100	10,135,000	171,900
合 計	9,963,100	10,135,000	171,900

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 (単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
クリスマスの集い助成金	大阪府共同募金会	0	200,000	200,000	0	—
NHK歳末たすけあい	大阪府共同募金会	0	41,000	41,000	0	
Co-seiふれあい基金	大阪厚生信用金庫	0	100,000	100,000	0	—
合 計		0	341,000	341,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 (単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
育英資金一部免除等による振替額等	1,767,247
合 計	1,767,247

11. 関連当事者との取引の内容
該当事項はない。12. 重要な後発事象
該当事項はない。

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記3. に記載をしているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	3,608,256	2,990,322	3,608,256	0	2,990,322
退職給付引当金	5,137,600	553,340		0	5,690,940

令和2(2020)年度 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
1. 流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	16,203
当座預金	りそな銀行大手支店	運転資金として	1,428,652
普通預金	三井住友銀行大阪公務部	運転資金として	5,409,309
	りそな銀行大手支店	運転資金として	12,721
	大和ネクスト銀行毘沙門支店	運転資金として	1,592,283
	大阪厚生信用金庫	運転資金として	214,062
	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,144,856
	大阪貯金事務センター	運転資金として	1,081,854
流動資産 合計			10,899,940
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	第156回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している	9,963,100
当座預金	りそな銀行大手支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している	36,900
基本財産 合計			10,000,000
(2) 特定資産			
交通遺児健全育成活動基金			
投資有価証券	第143回利付国債(20年)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	83,199,836
	第44回利付国債(20年)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	63,730,464
	第52回利付国債(30年)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	29,369,580
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	612,600
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	637,253
小計			177,549,733
パンジー基金			
投資有価証券	第143回利付国債(20年)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	85,191,000
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	1,182,844
小計			86,373,844
佐倉井基金			
投資有価証券	第173回利付国債(20年)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	22,575,340
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	441,577
小計			23,016,917
高野基金			
投資有価証券	第169回利付国債(20年)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	14,391,049
	第171回利付国債(20年)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	28,977,520
	杏の実(ハイクレート・オセアニア・ポイント・オープン) 他	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	4,120,905
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	925,290
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	1,678,982
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	213,201
小計			50,306,947

森田美智子基金				
	投資有価証券	第145回利付国債(20年)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	12,991,000
	定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	383,502
	小計			13,374,502
緊急援護資金				
	普通預金	ゆうちょ銀行	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、緊急援護資金に使用している	2,099,625
	緊急援護資金貸与金		交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、緊急援護資金の貸与者への貸与残高である	1,627,000
	小計			3,726,625
育英資金				
	普通預金	ゆうちょ銀行	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、奨学資金に使用している	5,672,206
	郵便振替	大阪貯金事務センター	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、奨学資金に使用している	11,000
	育英資金貸与金		交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、奨学資金の貸与者への貸与残高である	28,027,950
	小計			33,711,156
貸倒引当金			貸与金の貸倒に備えたもの	△ 2,990,322
特定資産 合計				385,069,402
(3)その他固定資産				
	器具備品	パソコン等	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理事業で使用している	6,359
	電話加入権	2回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理事業で使用している	80,000
	投資有価証券	第169、173回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理事業で使用している	625,746
その他固定資産 合計				712,105
固定資産 合計				395,781,507
資産合計				406,681,447
1. 流動負債				
	預り金		社会保険、源泉所得税預り等	96,633
	未払金		社会保険、携帯電話代	149,100
				0
	小計			149,100
流動負債 合計				245,733
2. 固定負債				
	退職給付引当金		従業員に対する退職金の引当金	5,690,940
固定負債 合計				5,690,940
負債合計				5,936,673
正味財産				400,744,774

監 査 報 告 書

令和3（2021）年4月22日

公益財団法人大阪交通災害遺族会
理事長 丹 羽 正 子 殿

公益財団法人大阪交通災害遺族会

監 事 北岡 博 吾

監 事 山田 隆 之

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法」に関する法律第197条において準用する第99条第1項並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項の規定に基づき本監査報告書を成し、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。